

ルース・エドガー (2019)

LUCE

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミステリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2020/06/05

公開情報 キノフィルムズ=東京テアトル

映倫 PG12

【キャッチコピー】

誰からも称賛される17歳の高校生ルース。
完璧な優等生か？
恐ろしい怪物か？

【解説】

アフリカの紛争地に生まれ、養子としてアメリカの白人家庭で育った優等生の高校生を巡り、あるレポートをきっかけに巻き起こる、危険な過激思想に染まっているのではないかという周囲の疑心暗鬼の行方を、アメリカ社会が抱ええる人種問題を背景にサスペンスフルに描いたヒューマン心理ミステリー。出演は高校生ルース・エドガー役に「イット・カムズ・アット・ナイト」のケルヴィン・ハリソン・Jr、養父母役にナオミ・ワッツとティム・ロス、教師役にオクタヴィア・スペンサー。監督は「クローバーフィールド・パラドックス」のジュリアス・オナー。

バージニア州アーリントンの高校に通うアフリカ系アメリカ人のルース・エドガー。文武両道の優等生で、将来を嘱望される地域の希望の星だったが、ある日、危険思想に言及したレポートを問題視したベテラン教師ウィルソンによって、ロッカーの中から違法な花火が発見される。連絡を受けた養父母のエイミーとピーターは、プライバシーを無視したウィルソンのやり方に反発しつつも、これを契機にいつしか息子への疑念も芽生えてしまうエイミーだったが…。

【クレジット】

監督	ジュリアス・オナー	Julius Onah
製作	アンドリュー・ヤン	Andrew Yang
	ジョン・ベイカー	John Baker
	ジュリアス・オナー	Julius Onah
製作総指揮	ロブ・フェン	Rob Feng
	アンバー・ワン	Amber Wang
	J・C・リー	J.C. Lee
原作戯曲	J・C・リー	J.C. Lee
脚本	J・C・リー	J.C. Lee
	ジュリアス・オナー	Julius Onah
撮影	ラーキン・サイプル	Larkin Seiple
プロダクションデザイン	リサ・マイヤーズ	Lisa Myers
衣装デザイン	ケリー・ランガーマン	Keri Langerman
編集	マドレーヌ・ギャヴィン	Madeleine Gavin
音楽	ベン・ソーリスブリー	Ben Salisbury

出演

ジェフ・バーロウ	Geoff Barrow	
ナオミ・ワッツ	Naomi Watts	エイミー・エドガー
オクタヴィア・スペンサー	Octavia Spencer	ハリエット・ウィルソン
ケルヴィン・ハリソン・J r	Kelvin Harrison Jr.	ルース・エドガー
ノーバート・レオ・バッツ	Norbert Leo Butz	ダン
アンドレア・バン	Andrea Bang	ステファニー
ティム・ロス	Tim Roth	ピーター・エドガー